

科目名	美術基礎 1							年度	2026
英語科目名	Basis of Fine Arts 1							学期	前期
学科・学年	CG映像科 1年次	必/選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実技
担当教員	大歳、佐々木、齋藤	教員の実務経験		有	実務経験の職種		イラストレーター/カメラマン 美術講師		
【科目の目的】 CG作品の制作に必要な色彩による空間や感情表現を学び、的確な色彩設計技術を習得する。									
【科目の概要】 「色の三属性」に関する特性と効果について、また複合的な組み合わせを解説する。それぞれの解説と同時に絵の具を使ったワークショップを行う。 (美術基礎1はデッサン1の続きの授業となる。)									
【到達目標】 色彩に関する多角的な理解や身体的感覚を深め、CG表現時の適切な色彩設計が可能となる。 デッサン時におけるモチーフの固有色を理解し、無彩色の明度への適切な変換が可能となる。									
【授業の注意点】 色への認識は奥が深く、理解することに苦労する人もいる。その際、分からないまま後回しにするのではなく、担当の先生に質問したり、他の学生作品と比較話し合ったりなど、各自ができる範囲での工夫が必要となる。 授業時限数の4分の3以上出席しない者は評価しない(不合格とする)。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A 「明度」	明度をよく理解し、着彩やデッサンにおいて的確に活かすことが出来ている。	明度を理解し、着彩やデッサンにおいて意図を持って出来ている。	明度を理解し、着彩やデッサンにおいてある程度、活かすことが出来ている。	明度に対して理解不足があるが、着彩やデッサンにおいて意欲的に出来ている。	明度を理解できず、着彩やデッサンにおいて活かすことが出来ない。				
到達目標 B 「色相」	色相をよく理解し、的確に着彩作品に活かすことが出来ている。	色相を理解し、着彩やデッサンにおいて意図を持って出来ている。	色相を理解し、着彩作品に活かすことが出来ている。	色相に対して理解不足があるが、着彩やデッサンにおいて意欲的に出来ている。	色相を理解できず、着彩作品に活かすことが出来ない。				
到達目標 C 「彩度」	彩度をよく理解し、的確に着彩作品に活かすことが出来ている。	彩度を理解し、着彩やデッサンにおいて意図を持って出来ている。	彩度を理解し、着彩作品に活かすことが出来ている。	彩度に対して理解不足があるが、着彩やデッサンにおいて意欲的に出来ている。	彩度を理解できず、着彩作品に活かすことが出来ない。				
到達目標 D 「色の効果」	色の三属性、色の視覚効果をよく理解し、作品に対して効果的に色を活用することが出来ている。	色の三属性、色の視覚効果を理解し、着彩やデッサンにおいて意図を持って出来ている。	色の三属性、色の視覚効果を理解し、作品に対してある程度、色を活用することが出来ている。	色の三属性、色の視覚効果に対して理解不足があるが、着彩やデッサンにおいて意欲的に出来ている。	色の三属性、色の視覚効果を理解できず、作品に対して、色を活用することが出来ない。				
到達目標 E 「課題」	期限内に課題が完成し、ブラッシュアップを済ませて提出することが出来た。	課題内容を理解し、期限内に課題を提出することが出来た。	期限内に課題を提出することが出来た。	未完成ではあるが、期限内に課題を提出することが出来た。	期限内に課題が完成しなかった。 あるいは、課題が提出できなかった。				
【教科書】 教科書：「デザインの色彩」(初年度購入品を含む)／他、適宜作品や資料を参照する									
【参考資料】 特になし									
【成績の評価方法・評価基準】 試験・課題50%完成した企画の完成度について評価する。 平常点 50%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		美術基礎 1			年度	2026	
英語表記		Basis of Fine Arts 1			学期	前期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	導入	色に触れる	1	色の見え方	授業主旨説明	1	
			2	色の三属性について	色彩の概要説明		
			3		色見本の制作		
2	導入	道具に触れる	1	着色道具説明	絵の具等の適切な使い方を理解する	1	
				絵具の用法			
3	明度	明度を理解する	1		教科書を参照し、明度を理解する	1	
			2		絵の具を使って明度を理解する		
			3		絵の具を使った明度の実践で理解する		
4	明度	明度を理解する	1	明度の解説 明度の実践 (作品制作) 最終回は作品講評	教科書を参照し、明度を理解する	1	
			2		絵の具を使って明度を理解する		
			3		絵の具を使った明度の実践で理解する		
5	明度	明度を理解する	1		教科書を参照し、明度を理解する	1	
			2		絵の具を使って明度を理解する		
			3		絵の具を使った明度の実践で理解する		
6	色相	色相を理解する	1		教科書を参照し、色相を理解する	1	
			2		絵の具を使って色相を理解する		
			3		絵の具を使った色相の実践で理解する		
7	色相	色相を理解する	1	色相の解説 色相の実践 (作品制作) 最終回は作品講評	教科書を参照し、色相を理解する	1	
			2		絵の具を使って色相を理解する		
			3		絵の具を使った色相の実践で理解する		
8	色相	色相を理解する	1		教科書を参照し、色相を理解する	1	
			2		絵の具を使って色相を理解する		
			3		絵の具を使った色相の実践で理解する		
9	彩度	彩度を理解する	1		教科書を参照し、彩度を理解する	1	
			2		絵の具を使って彩度を理解する		
			3		絵の具を使った彩度の実践で理解する		
10	彩度	彩度を理解する	1	彩度の解説 彩度の実践 (作品制作) 最終回は作品講評	教科書を参照し、彩度を理解する	1	
			2		絵の具を使って彩度を理解する		
			3		絵の具を使った彩度の実践で理解する		
11	彩度	彩度を理解する	1		教科書を参照し、彩度を理解する	1	
			2		絵の具を使って彩度を理解する		
			3		絵の具を使った彩度の実践で理解する		
12	カラースクリプト	色彩を複合的に理解する	1		イメージに合わせて塗り分け、色の三属性を理解する	1	
13	カラースクリプト	色彩を複合的に理解する	1	色の三属性まとめ、応用課題 カラースクリプト(絵の設計図)を各自が設定したテーマに沿って着色する	イメージに合わせて塗り分け、色の三属性を理解する	1	
14	カラースクリプト	色彩を複合的に理解する	1		イメージに合わせて塗り分け、色の三属性を理解する	1	
15	カラースクリプト	色彩を複合的に理解する	1		イメージに合わせて塗り分け、色の三属性を理解する	1	

評価方法：1. 作品課題

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等 指定の実習室・教室で受講する。